

2022年度 家計状況調査票 記入上の注意と記入例

- 申請時点での状況を記入してください。
- 「保証人氏名」欄以外は、すべて申請者本人が記入してください。
- 「保証人氏名」欄は、必ず父母のいずれか(父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者)が自署をしてください。
- 黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
- 修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所にも二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
- 年の記載については、西暦で記入してください。
- 記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
- 記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。

【表面】

※黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。

2022年度 家計状況調査票

記入日: 2022 年 5 月 5 日

経済 学部 類

学籍番号 6 1 6 0 0 0 0 0

住所 〒 223-0051 横浜市港北区日吉4-1-1 慶應ハイムA-101

固定電話 045 - 566 - 0000

携帯電話 090 - 000 - 0000

本人氏名(自署) 慶應太郎 (男)

本人生年月日 1997年 8 月 1 日(20歳)

フリガナ ケイオウ タロウ

フリガナ ケイオウ ユキチ

保証人氏名(自署) 慶應諭吉 父

住所 〒 871-0000 大分県中津市 1-1-1

TEL 0987 - 00 - 0000

1. 家族および収入について

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員) 6人

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	慶應諭吉	50歳	会社員、不動産収入	510万円	195万円	35万円
母	02	慶應知子	45歳	パート	90万円		
祖父	03	慶應大吉	80歳	厚生年金			
兄	04	慶應一郎	25歳	会社員			
↓父母ともに不在かつ、父母に代わって家計を支えている方がいる場合に記入(その場合は、以下(3)、(6)、(7)にはその方の情報を記載してください。)							

(2)本人・就学者・就学前の弟妹を記入してください。予備校生は(1)欄へ。

続柄	続柄番号	学籍番号	学校設置者	在学学校	学年	通学区分	氏名	年齢
本人		42	私立	慶應義塾大学	2年	自宅(自宅外)	慶應太郎	20歳
妹	08	31	国公立・私立	中津女子高等学校	1年	自宅(自宅外)	慶應花子	16歳
			国公立・私立			自宅・自宅外		
			国公立・私立			自宅・自宅外		

(3)父現在の収入源について →

※複数ある場合はすべてにチェック

※給与が定年退職後の再雇用先から支払われている場合は「再雇用」にチェック

※死別・生別(離婚・長期別居)の場合は記入不要

給与(□再雇用) □ 自営業・農林水産業による所得 □ 公的年金(老齢(退職)・障がい・遺族)

□ 企業年金 □ 不動産所得 □ 雑所得(内容) □ 生活保護 □ 児童扶養手当

□ 退職金(過去受給分も含む) □ その他() □ 無収入

(4)母現在の収入源について →

※複数ある場合はすべてにチェック

※給与が定年退職後の再雇用先から支払われている場合は「再雇用」にチェック

※死別・生別(離婚・長期別居)の場合は記入不要

給与(□再雇用) □ 自営業・農林水産業による所得 □ 公的年金(老齢(退職)・障がい・遺族)

□ 企業年金 □ 不動産所得 □ 雑所得(内容) □ 生活保護 □ 児童扶養手当

□ 退職金(過去受給分も含む) □ その他() □ 無収入

(5)父または母と死別・生別(離婚・長期別居)の場合に

□ 該当しない □ 該当する →

【父・母】とは(年 月)に【死別・生別(離婚・長期別居・その他)】

・死別の場合、遺族年金は(有(年額 万円)・無(万円)・無) 保険金は(有・無)

・養育費等、別生計からの支援は(有(年額 万円)・無)

→母子または父子世帯の場合は、p.45⑨に記載の書類が必要です。

(6)父または母が失職の場合に

※退職の場合、退職金の有無はすべてに○

□ 該当しない □ 該当する →

【父・母】は(年 月)に失職(事由: 退職(自己都合・会社都合・定年)・廃業・その他)

失業給付金(失業保険)受給は(有・無(年 月終了)・申請中・申請予定) 退職金は(有・無)

→「退職」と答えた場合、退職証明書(p.44④)・生活状況報告書(p.44⑤)が必要です。また失業給付金(失業保険)受給「有」および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証(p.44⑥)が必要です。

→「廃業」と答えた場合、廃業証明書(p.44④)・生活状況報告書(p.44⑤)が必要です。

・就業の見込みは(有(年 月予定)・求職中・無)

(7)父または母が休職の場合に

□ 該当しない □ 該当する →

【父・母】は(年 月)から休職中

・傷病手当金は(有(年 月)から受給中・申請中(年 月申請)・申請予定・満了・無)

→受給している場合、傷病手当金通知書等(p.44④)・生活状況報告書(p.44⑤)が必要です。

2. 特別控除について

(8) あなたの家庭は母子または父子世帯ですか?

→「はい」と答えた場合、p.44④、p.45⑨に記載の書類が必要です。 □ はい ☒ いいえ ※大学記入欄 控除 あり・なし

(9) 同一生計の家族の中に障害のある方、常に就床を要する介護の必要な方はいますか?

→「はい」と答えた場合、障害に関わる証明書(p.45⑨)が必要です。 ☒ はい(氏名 慶應大吉) □ いいえ

※大学記入欄

点検

- ① ■「本人氏名」欄は、学生本人が自署してください。
■「保証人氏名」欄は、父母のいずれか(父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者)が自署してください。自宅外通学の場合は、申請書を郵送でやり取りする時間を考慮し、早めに準備してください。
- ② ■固定電話・携帯電話は所有しているものをすべて記入し、メールアドレスを**記入してください**。
- ③ ■本人住所と同一であっても“同上”等は使用せず、省略しないで住所を記入してください。
■主たる家計支持者が単身赴任の場合は、赴任先ではなく家族の住所を記入してください。
- ④ ■同一生計の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族を記入してください。科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・予備校生・専修学校生(一般課程)・各種学校生はこの欄に記入してください。
本人・就学者・就学前の弟妹は「1.(2)」「⑥」の欄に記入してください。
★父母ともにいない場合等、父母以外の方が家計を支えている場合は、その方の情報を(1)の最下行に記載してください。また、(3)(6)(7)にはその方の情報を記載してください。

“同一生計”とは…

同居・別居を問わず、申請者本人と生計を一にする者を指します。必ずしも同じ屋根の下で暮らしているとは限りません。一緒に住んでいなくても、生活費や療養費などを一部でも負担している場合は同一生計となります。

<別居同一生計の例>

- 父の扶養家族となっている祖父が介護老人福祉施設に入居している。 ■別居中の祖母(年金生活)を父が扶養し、生活費や療養費を全面的に負担している。

<別居別生計の例>

- 就職して、一人暮らし(社員寮暮らし)している姉。 ■祖父母が両親と同じ敷地内の別棟に居住し、祖父母二人だけで生計を立てている。
■一人暮らしの祖母がいるが、祖母の生活費を父の兄弟姉妹共同で負担している。

- 父母は必ず記入してください(死別・生別の場合は、「職業」欄に“死別”または“生別”を記入してください)。
■「統柄番号」は、本ページ下の「統柄番号表」より該当する番号を記入してください。
■「職業」欄は空欄にせず、具体的に記入してください。
例:会社員・会社役員・国家公務員・中学校教諭・食料品小売業・会社経営・農業・パート・アルバイト・専業主婦・家事手伝い・無職など
■公的年金・企業年金・個人年金・遺族年金・恩給等を受給している場合は、年金等の名称を「職業」欄に記入してください。

- ⑤ ■本人および、小・中・高等学校・高等専門学校・専修学校(高等課程・専門課程)・大学(短期大学、通信制、専攻科を含む)・大学院の在学者(兄弟姉妹)、および就学前の弟妹を記入してください。
上記以外の、科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・予備校生・専修学校生(一般課程)・各種学校生は就学者に該当しません。「1.(1)」の欄⑥に記入し、「職業」欄に各種学校名・予備校名を記入してください。
■「統柄番号」「学校番号」は下の「統柄番号表」「学校番号表」により該当する番号を記入してください。
■「在学」欄は、××小学校、△△高等学校、○○大学等、正式名称を省略せずに記入してください。

統柄番号表

父	01	妹	08
母	02	祖父	09
配偶者	03	祖母	10
子	04	孫	11
兄	05	おじ	12
姉	06	おば	13
弟	07	その他親族	14

学校番号表

小学校		10	専修学校	国・公立	61
中学校		20	・高等課程	私立	62
高等学校	国・公立	31	専修学校	国・公立	71
	私立	32	・専門課程	私立	72
大学・大学院	国・公立	41	高等専門学校	国・公立 1～3年	81
	私立	42		4・5年	82
				私立 1～3年	83
				4・5年	84

- ⑥ ■父および母の、現在の継続的な収入源について、該当するものすべてにチェックをしてください。死別・生別の場合は記入不要です。
- ⑦ 父または母が死別・生別(離婚・長期別居)の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を記入してください。

死別の場合

- 発生年月、遺族年金受給の有無・金額および保険金の有無を記入してください。
p.47⑤に従い、「生活状況報告書」(p.46⑩)および、遺族年金を受けている場合は「国民年金・厚生年金保険年金証書」または「年金払込通知書」のコピーを提出してください。

生別(離婚・長期別居)の場合

- 発生年月、養育費等別生計からの支援の有無・金額を記入してください。なお、養育費については、本人のみではなく兄弟姉妹全員分の世帯合計額を記入してください。
p.47⑤に従い、「生活状況報告書」(p.46⑩)および、児童扶養手当を受けている場合は「児童扶養手当認定通知書」のコピーを提出してください。

- h 父または母が失職の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を記入してください。
- 発生年月、事由、就業の見込み等を記入してください。
 - 退職の場合は「退職証明書」(p.46⑦)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⑪)も提出してください。また、失業給付金(失業保険)を受給している(た)場合は、現在の状況を記入のうえ「雇用保険受給資格者証」(p.46⑨)を提出してください。
 - 廃業の場合は「廃業証明書」(p.46⑧)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⑪)も提出してください。

- i 父または母が休職中の場合、発生年月および傷病手当金受給状況を記入してください。受給している場合、「傷病手当金通知書」(p.46⑩)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⑪)も提出してください。

j 「給与収入合計(税込み)」「事業収入(税込み)」「事業所得(税込み)」欄の記入について

- 2021(令和3年)1月～12月の1年間の収入金額を基礎として算出します。
- 収入は、金額の多少や種類にかかわらずすべてが対象となり、源泉徴収票・確定申告書等を基礎資料とします。
- **金額は1万円未満を切り捨ててください。**
- 2021年(令和3年)以降に退職・転職・就職(開業を含む)等により収入状態が変わった場合は、今後1年間の見込み金額を記入してください。またこの場合、給与収入の方は「年収見込証明書」(p.45③)を、事業収入の方は「開業後の収入状況書」(p.46⑩)を提出してください。

「給与収入(年金等定期収入を含む)」と「事業収入」では記入方法が異なります。下記の説明に従って記入してください。

給与収入(年金等定期収入を含む)による場合

金額は1万円未満を切り捨て

『給与・賞与・専従者給与、年金(公的年金・企業年金・遺族年金・恩給等)、児童扶養手当、傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業給付金等の定期的な収入』(以下、「給与収入」と表記)を、奨学金申請においては「給与収入」とみなします。給与収入について、源泉徴収票等を元に記入します。

令和3年分 給与所得の源泉徴収票

大分県中津市1-1-1

氏名 慶應 知子

給与・賞与 909,128

給与所得控除後の金額 259,128

所得控除の合計額 387,920

源泉徴収税額 0

控除対象配偶者の有無等

配偶者特別控除の額 0

扶養親族の数(配偶者を除く) 0

社会保険料等の金額 0

生命保険料の控除額 7,920

地震保険料の控除額 0

住宅借入金等特別控除の額 0

配属者の合計所得 0

個人年金保険料の金額 0

延長期間者保険料の金額 0

中途就・退職 年月日

支給者 支所(住所)又は所在地 氏名又は称

(電話)

- ・ 申請書の「給与収入(税込み)」欄に、「源泉徴収票」「公的年金等の源泉徴収票」等の「支払金額」欄の金額を転記します。
- ・ 同一人で給与・年金等の定期的な収入が複数ある場合は、支払金額を合算した後に1万円未満を切り捨てた金額を記入します。

【表面】

「中途就・退職」欄に年月日が記載されている場合 ➡ p.43②

1. 家族および収入について

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員)

6人

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

(1) 同一生計(p.47@参照)の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	慶應 諭吉	50歳	会社員、不動産収入	510万円	195万円	35万円
母	02	慶應 知子	45歳	パート	90万円	万円	万円
祖父	04	慶應 大吉	80歳	厚生年金			
兄	05	慶應 一郎	25歳	会社員			
			歳				
↓父母ともに不在かつ、父母に代わって家計を支えている方に記入					万円	万円	万円

j

事業収入の場合

金額は1万円未満を切り捨て

- 確定申告書を元に入力します。
- 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合は□を、含まれる場合は○を参照してください。

A 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合

収入の種類	金額
事業収入	6605500
不動産収入	1200000
配当	
給与	
公的年金等	
その他	
事業所得	1503210
不動産所得	△1000000
配当	
給与	
公的年金等	
その他	
所得金額	1403210

Step1

- ・ 申請書の「事業収入(税込)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦営業等～⑦配当、⑦業務、⑦その他〕の合計金額を入力します。

Step2

- ・ 申請書の「事業所得(税込)」欄に、確定申告書「所得金額等」欄の〔①営業等～⑤配当、⑧⑨雑〕の合計金額を入力します。ただし、金額がマイナスの項目(△で表示)は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。

(1) 同一生計の内(2)を除く家族について入力してください。予備校生はこの欄へ。
(金額が0円の場合は「0」を入力してください)

続柄	氏名	年齢	職業/就職年月	給与収入(税込)	事業収入(税込)	事業所得(税込)
父		歳	/西暦 年 月	万円	780 万円	150 万円
母		歳	/西暦 年 月	万円	万円	万円

B 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれる場合

収入の種類	金額
事業収入	6605500
不動産収入	1200000
配当	
給与	1146887
公的年金等	2028000
その他	1000000
事業所得	1503210
不動産所得	△1000000
配当	
給与	496887
公的年金等	
その他	1607028
所得金額	1900097

Step2

- ・ 申請書の「事業収入(税込)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦営業等～⑦配当、⑦業務、⑦その他〕の合計金額を入力します。

Step1

- ・ 申請書の「給与収入(税込)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦給与、⑧公的年金等〕の合計金額を入力します。

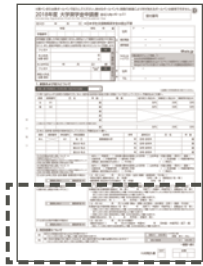
Step3

- ・ 申請書の「事業所得(税込)」欄に、確定申告書「所得金額等」欄の〔①営業等～⑤配当、⑧⑨雑〕の合計金額を入力します。ただし、金額がマイナスの項目(△で表示)は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。また、〔⑦⑧⑨雑〕のうち年金は金額にかかわらず0円として扱いますので、〔⑦雑〕は〔⑦業務、⑦その他〕に対応する所得金額をみてください。確定申告書第二表の「総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項」欄の「収入金額」から「必要経費等」を引いた金額が該当します。

(1) 同一生計の内(2)を除く家族について入力してください。予備校生はこの欄へ。
(金額が0円の場合は「0」を入力してください)

続柄	氏名	年齢	職業/就職年月	給与収入(税込)	事業収入(税込)	事業所得(税込)
父		歳	/西暦 年 月	317 万円	790 万円	150 万円
母		歳	/西暦 年 月	万円	万円	万円

【表面】



(7) あなたの母が失職の場合に
※退職の場合、退職金の有無いずれかに○

☒ 該当しない ☐ 該当する ⇒

(7) 父または母が休職中の場合に

☒ 該当しない ☐ 該当する ⇒

〔父・母〕は〔 年 月 〕に失職（事由：自己都合・会社都合・定年）・廃業・その他
失業給付金（失業保険）受給は〔 有・無（ 年 月終了）・申請中・申請予定〕 退職金は〔 有・無〕
→「退職」と答えた場合、退職証明書（p.44㊟）・生活状況報告書（p.44㊟）が必要です。また失業給付金（失業保険）受給「有」および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証（p.44㊟）が必要です。
→「廃業」と答えた場合、廃業証明書（p.44㊟）・生活状況報告書（p.44㊟）が必要です。
・就業の見込みは〔 有（ 年 月予定）・求職中・無〕

〔父・母〕は〔 年 月 〕に失職（事由：退職（自己都合・会社都合・定年）・廃業・その他）
失業給付金（失業保険）受給は〔 有・無（ 年 月終了）・申請中・申請予定〕 退職金は〔 有・無〕
→「退職」と答えた場合、退職証明書（p.44㊟）・生活状況報告書（p.44㊟）が必要です。また失業給付金（失業保険）受給「有」および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証（p.44㊟）が必要です。
→「廃業」と答えた場合、廃業証明書（p.44㊟）・生活状況報告書（p.44㊟）が必要です。
・就業の見込みは〔 有（ 年 月予定）・求職中・無〕

〔父・母〕は〔 年 月 〕から休職中
・傷病手当金は〔（ 年 月）から受給中・申請中（ 年 月申請）・申請予定・満了・無〕
→受給している場合、傷病手当金通知書等（p.44㊟）・生活状況報告書（p.44㊟）が必要です。

2. 特別控除について

(k)

(8)	あなたの家庭は母子または父子世帯ですか？ →「はい」と答えた場合、p.44㊟、p.45㊟に記載の書類が必要です。	☐ はい ☒ いいえ	※大学記入欄 控除 あり・なし
(9)	同一生計の家族の中に障害のある方、常に就床を要する介護の必要な方はいますか？ →「はい」と答えた場合、障害に関わる証明書（p.45㊟）が必要です。	☒ はい(氏名 慶 應 大 吉) ☐ いいえ	

※大学記入欄

SDST

点検